

診療報酬請求事務の見直しと保険点数の請求漏れ対策

～ 自院のレセプト点検の改善点を明確にし、日常業務の効率化を図る ～

□日 時：2020年2月26日(水) 10:00～17:00 (6H)

□講 師：鈴鹿医療科学大学
医用工学部 医用情報工学科
教授・診療情報管理士

長谷川 正志 氏

□会 場：本会関西本部内 専用教室(下記案内図参照)
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

□主 催：一般社団法人 日本経営協会

□開催にあたって

医業収益の適性確保のためには、診療報酬請求業務を正しく行うことが不可欠です。しかし請求内容の不備による査定ケースは後を絶たず、病院として請求漏れ対策を行うことが重要となっています。

本セミナーでは、長年病院で実務を担当され、現在は鈴鹿医療科学大学で教鞭を取られている長谷川正志先生に、診療報酬請求の「請求モレ対策」「減点対策」について、事例を交えながらわかりやすく解説いただきます。また、2020年度の診療報酬改定に関しましても、2020年2月現段階でわかる範囲で解説させていただきます。

本セミナーのポイント

- ① 具体的事例を用いることで、自院のレセプト点検の改善点を明確にします。
- ② 診療報酬・介護報酬の算定・解釈やレセプト作成業務の不明点を具体的にお答えすることにより、日常業務の効率化を図ります。

講師紹介

鈴鹿医療科学大学
医用工学部 医用情報工学科
教授・診療情報管理士

長谷川 正志 氏

1980年 立命館大学 経営学部卒業後、2001年 日本福祉大学大学院 社会福祉学修士課程修了。2008年 診療情報管理士資格取得。三重県内の民間病院で22年間にわたる勤務を経て、2002年4月より豊橋創造大学短期大学部 助教授。2006年4月より同教授。2017年4月より現職。

専門領域は「診療報酬」「医療保険制度」「病院管理」。大学での研究教育活動のかたわら、全国の自治体病院、民間病院、診療所等の保険請求業務等に関する業務アドバイザー・研修等を行う他、各地で医療保険セミナー等の講師として活躍している。

日本医療・病院管理学会会員。日本診療録管理学会会員。日本社会福祉学会会員。医療秘書教育 全国協議会 学術研修委員。豊橋創造大学短期大学部非常勤講師。
著書：「在宅医療診療点数ハンドブック」(エルゼビアジャパン 2003.12)「医療関連法規」(建帛社 2012.2)等

■ 申込要領 ■

参加料 (1名につき)：

	参加料	消費税	合計
本会会員	25,000円	2,500円	27,500円
一般	28,000円	2,800円	30,800円

申込方法：

- 裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAX等にてお申込みください。追って、請求書と参加券をご派遣責任者までお送りいたします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください。)
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
 - 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがご連絡ください。
 - 振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。

WEBお申込みのご案内

本会ホームページからも、セミナーご参加のお申込みが可能です。お申込みが完了しましたら、ご確認メールをお送りいたします。

WEB
お申込み
の流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <https://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー／講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを検索
- ⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- ⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます
- ⑦ お申込み完了

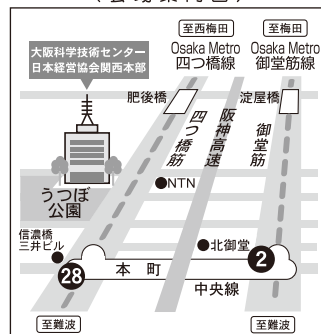
キャンセルについて：

開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までにご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

その他：

- 教材は当日お渡しいたします。
- ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
- 録音・録画・写真撮影はお断りいたします。
- 受講中はパソコンのご使用をお控え願います。
- 参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただきます場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

＜会場案内図＞



- 大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
- 新大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
- なんば方面よりお越しの場合
 - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
 - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

お申込・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：田中
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <https://www.noma.or.jp/kansai/>
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail ksosaka@noma.or.jp

はじめに 医療の2025年問題と
医療機関経営（次期改定を加味して）

- 1. 診察報酬の4つの役割
- 2. 2019診療報酬改定について
- 3. 2020診療報酬改定について
- 4. 医療機関への影響
- 5. 医療の2025年問題について
- 6. 今後の医療機関のあり方

第1部 病医院全体で取り組む
“請求モレ”シャットアウトシステム

I 医療周辺業務の効率化

- 1. トップの取り組む姿勢
- 2. 取り組み姿勢の強化策
- 3. コンピュータの活用
 - 1) 統計資料作成
 - 2) コストバランスの考え方
- 4. 業務委託について
 - 1) 事業者選択のポイント
 - 2) 委託業者への定期的チェックポイント
- 5. 病棟クラーク、物品管理専属職員等の配置
- 6. 患者待ち時間対策について

II 病医院全体で取り組む
“請求モレ”シャットアウトシステム

- 1. 伝達システムの工夫
- 2. カルテ・データ・レセプトのチェックシステム
- 3. 薬剤、治療材料等の在庫管理システムによる請求モレ対策
- 4. コンピュータシステムによる請求モレ対策
- 5. 病院内組織による請求モレ対策

- 6. 職員研修による請求モレ対策
- 7. 未収金対策
- 8. その他の請求モレ対策

第2部 保険点数の請求モレ対策

I 審査の根拠とその基本方針

- 1. 保険診療とは
 - 1) 療養担当規則の留意事項
 - 2) 保険給付対象外の診療
- 2. 重点審査の対象
- 3. 審査支払機関のレセプト点検手法（レセプトオンラインシステムを含めた）
 - 1) 審査支払機関の状況
 - ① 突合点検、縦覧・横覧点検の実際
 - ② コンピュータチェックの実際
 - 2) コンピュータチェックに対応できる人材の育成
 - ① レセプトチェック基盤の強化
 - ② 再審査以上に力を入れたい事前チェック

II 医療機関のレセプト点検

- 1. 各診療行為別の留意点
 - 1) 診察料
 - 2) 医学管理料
 - 3) 在宅医療料
 - 4) 投薬・注射料
 - 5) 処置料
 - 6) 手術・麻酔料
 - 7) 検査料
 - 8) 画像診断料

※出張研修も承っております。裏面のお申込先までお問い合わせ下さい。

(3)

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ（田中）宛

NOMA 「診療報酬請求事務の見直しと保険点数の請求漏れ対策」参加申込書（4353）			2020.2/26 27,500/30,800
(フリガナ) 病院名：		TEL () — FAX () —	病 床 数： 床
(フリガナ) (〒) 所在地：			ご派遣責任者：
			所属・役職：
参 加 者 氏 名	所 属 ・ 役 職 名	ご経験年数	●お支払い方法 ☐ 銀行振込 ☐ その他 ご請求先（ご担当） （ご所属）
(フリガナ)		年 月	
(フリガナ)		年 月	
(フリガナ)		年 月	
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。 []			
参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。 ①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。 ——— □ 不要			